

日本ビジネス実務学会第 43 回全国大会のご案内

(第 2 号通信)

大会プログラムと参加申込みについて

拝啓 会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、来る 6 月 8 日 (土)・9 日 (日) に広島県において開催します全国大会には、多くの会員の皆様から発表のお申込みをいただき、まことにありがとうございました。

お陰様にて、口頭発表では 20 件の研究成果が発表されることになりました。また、統一テーマである「Society5.0 時代を見据えたビジネス実務」を受けて、大会第 1 日目、2 日目両日に特別講演を予定しております。人の役割が大きく変わろうとする昨今、教育の在り方も見直しが必要ではないでしょうか。ビジネス実務教育の新たな方向性を考えながら、共に議論を深めてまいりたい所存です。

つきましては、ここに大会プログラムをご案内いたします。

皆様にとって有意義な 2 日間となるよう実行委員一同専心努力いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご出席を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

敬 具

2024 年 4 月 15 日
日本ビジネス実務学会
第 43 回全国大会
大会実行委員会
委員一同

○本号(第 2 号)通信内容:

- ①全国大会の概要
- ②大会プログラム

☆情報交換会の参加費は不要です(無料)。

☆今回の会場にはクロークはございません。

荷物置場を設定しておりますが、荷物の安全等についてはご自身の責任でお願いします。

☆会場周辺には飲食店は少ないので、参加申込みとともにお弁当の申込みをお勧めします。

日本ビジネス実務学会第 43 回全国大会概要

大会統一テーマ「Society5.0 時代を見据えたビジネス実務」

内閣府は科学技術政策として Society5.0 を発表し、その将来像として「経済発展」と「社会的課題の解決」を掲げています。経済発展は、主にテクノロジーによるイノベーションであり、新たな価値を創出すること、また社会的課題の解決では、少子高齢化や環境問題、そして、教育などの課題をテクノロジーで解決することを目指しています。本学会も、人の役割が大きく変化する中で、AI やロボットに代替されない能力やスキルを持った、そして社会が求める人材育成に向けて授業や研究に力を入れています。

このような背景から、本大会では、第 1 日目の特別講演にて、地元広島の IT ベンチャー企業でご活躍の株式会社ネクストビジョン 代表取締役社長 有馬 猛夫氏をお招きし、「Society5.0 時代を見据えたビジネス実務教育」というタイトルで経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心社会に向けた人材育成・活用等に関するお話をお伺いします。また、2 日目には、経済産業省 中国経済産業局の菊地 雄太氏をお招きし、「Society5.0 の中で最先端テクノロジーがもたらす変革とシンギュラリティを見据えた教育」というタイトルで、今後の最先端テクノロジーが仕事の仕方、人間の生き方を根底から変えていくことが予想される大変革時代において、社会に求められている人材はどのように変化していくのかについて、解説していただきます。

文理の隔たりのないリベラルアーツ教育を推進するために、本大会ではビジネス実務教育の方向性を探り、今後さまざまな分野における人材の育成に向けての検討を進めて参ります。

なお、今回も会員の皆様の研究活動に有益な情報交換をおこなってもらえるよう、昨年同様、参加費無料、食事やアルコール飲料なしの情報交換会を開催いたします。

大会実行委員長
金岡敬子

1. 大会プログラム

【1日目】6月8日(土)					
時刻	プログラム				会場
9:30～10:00	受付(荷物置場は1号館3階1303)				1号館1階717ナ
10:00～10:10	開会宣言・大会実行委員長挨拶・日程説明等				1306教室
10:20～11:00	日本ビジネス実務学会総会				同上
11:00～12:00	講演:「Society5.0時代を見据えたビジネス実務教育」 講師:株式会社ネクストビジョン 代表取締役社長 有馬 猛夫 氏				同上
12:00～13:10	昼食休憩 (出版社展示開始 於1号館3階ラウンジ)				1305・1306教室
研究発表					
	A会場(1307教室)	B会場(1308教室)	C会場(1309教室)	D会場(1310教室)	1号館3階717ナ
13:10～13:40	アフターコロナにおける外部との関わりや協力について学ぶ「ショップ運営」～学生の自己評価が示す能力の変化について～	コミュニケーション能力育成に繋がる敬語教育の考察	Society5.0の視点から見た実践と理論の結びつき: Eduinformatics と機関研究を基にした日本ビジネス実務学の探究	インターンシップ中に学生が困難を感じる要因とその乗り越え方の分析と考察	出版社展示 2日目正午まで
	[1] ◎石田もとな (鹿児島女子短期大学)	[6] ◎杉本あゆみ (元金沢学院短期大学)	※[11] ◎高松邦彦 (東京工業大学)	[16] 牛山佳菜代 (目白大学)	
13:50～14:20	新しい三省合意に対応する「タイプ2」型産学連携教育の実践	若手人材が「教える」こととキャリア形成ー京都花街芸妓の事例ー	大学 IR におけるアンケート調査業務支援: 社会心理学に基づく課題の分析と対策の試み	技能実習生制度廃止および育成就労制度新設に対する、今後の外国人労働者と大学生との交流の在り方について	
	[2] ◎吉川正剛 (大手前大学)	[7] ◎西尾久美子 (近畿大学)	※[12] ◎松本清 (東京工業大学)	[17] 見館好隆 (北九州市立大学)	
14:30～15:00	短期大学生におけるアクティブラーニング型授業での学修成果についての一考察	女性管理職の一皮むけた経験ー岩田屋三越の事例研究ー	小規模私立大学の教職員におけるデータ活用人材の育成に向けた分析フローの検討	大学生のリーダーシップ観について: リーダーシップ教育の観点から	
	[3] ◎上岡史郎 (目白大学短期大学部)	※[8] ◎徳永彩子 (熊本学園大学)	※[13] ◎大須賀元彦 (中京学院大学)	[18] 佐野達 (拓殖大学)	
15:00～15:20	休 憩				
15:20～15:50	双方向型遠隔教育におけるデザイン思考演習の指導法と成果物の評価	企業秘書の感情労働にかかわる要因ーテキスト分析によるコーディングルールの作成ー	マナーリテラシー教育プログラム開発に向けた展望と課題	新規開講科目「トランジション論」の事例紹介	
	※[4]◎川瀬真弓 (岐阜大学)	[9] ◎周藤亜矢子 (茨城女子短期大学)	※[14]堂野崎融 (九州共立大学)	[19] 岩井貴美 (近畿大学)	
16:00～16:30	学生のキャリア形成と STEAM 教育の連携における課題	学問分野と職業能力のチューニングによるビジネス実務の再考	大学間相互連携による地域連携活動に関する共同教育プログラムの検証	生成 AI によるビジネス実務への対応の可能性ーChatGPTによる秘書技能検定3級問題正答率の分析ー	
	[5] 森谷一経 (開智国際大学)	[10] 江藤智佐子 (久留米大学)	※[15] 西川三恵子 (九州共立大学)	[20] 樋口勝一 (甲子園大学)	
16:30～16:40	事務連絡(各会場)				
16:50～18:00	情報交換会 1305 教室				

(研究発表の共同発表者) ※[4]森部絢嗣 [岐阜大学]、鎌部 浩 [岐阜大学]
 ※[8]所 吉彦 [岐阜協立大学]
 ※[11]松本 清 [東京工業大学]、今井匠太郎 [東京工業大学]
 ※[12]高松邦彦 [東京工業大学]、今井匠太郎 [東京工業大学]
 ※[13]富田 宏 [中京学院大学]、須栗 大 [中京学院大学]
 ※[14]加納輝尚 [昭和女子大学]、手嶋慎介 [愛知東邦大学]
 ※[15]手嶋慎介 [愛知東邦大学]、堂野崎 融 [九州共立大学]、大須賀 元彦 [中京学院大学]

【2日目】6月9日（日）

時刻	プログラム	会場
9:00～9:30	受付	1号館1階アリーナ
9:30～10:30	講演：「Society5.0時代の中で最先端テクノロジーがもたらす変革とシンギュラリティを見据えた教育」 講師： 経済産業省 中国経済産業局 菊地 雄太 氏	1306教室
10:30～10:45	休憩	
10:45～11:15	講演：新会長 大島 武 先生	同上
11:15～11:35	学会奨励賞発表・表彰式・閉会の辞	同上

2. 参加申込み**(1) 参加費**

※情報交換会の参加費・参加申込みは不要です。

大会参加費	正会員	7,000円 ※当日 8,000円
	ビジター	4,000円 ※正会員の紹介が必要です。
	学生会員	2,000円
	非会員	8,000円
昼食代		1,200円

(2) 申込み方法

<申込期間 2024年4月15日(月)～5月17日(金)>

申込みについては、Peatix を利用します。以下の URL にアクセスし、申込みをしてください。

URL : <https://peatix.com/event/3880742>

- ・会員種別で参加費が異なります。間違えずにお申し込みください。
- ・大会 1 日目の6月8日(土)に昼食用のお弁当が必要な方は、大会申込と合わせてお申し込みください。

※お申し込み後のキャンセルは、原則できませんことをご了承ください。

(3) 領収書

参加費等の領収書は、会場受付にてお渡しいたします。

3. 連絡先

お問い合わせ・ご連絡は、原則として事務局長へ Eメールにてお願いいたします。

➤ 実行委員長

〒738-8504 広島県廿日市市佐方本町 1-1
 山陽女子短期大学 金岡敬子
 Eメール: kanaoka@enjoy.ne.jp

➤ 事務局長

〒731-0153 広島県広島市安佐南区安東 6 丁目 13-1
 安田女子大学・安田女子短期大学 立花知香
 Eメール: c-tachi@yasuda-u.ac.jp

➤ 会場

〒731-0153 広島県広島市安佐南区安東 6 丁目 13-1
 安田女子大学・安田女子短期大学 1号館 3階

4. 会場までの交通手段

交通のご案内

広島市中心部からアストラムラインで約20分
 「安東駅」から徒歩約4分の近さです。

広島市の北西部に位置するキャンパスは、アストラムライン「安東(やすひがし)駅」(安田女子大学前)から徒歩約4分。しかもJRや高速バスなどの公共交通機関の乗り継ぎもスムーズで、広島一円の主要駅からのアクセスは良好です。



アストラムライン

◎ 交通案内系統図

		アストラムライン		徒歩 約4分	
JR利用	JR広島駅 (JR山陽新幹線)	JR山陽本線 約2分	JR新白鳥駅 (JR山陽本線)	新白鳥駅	17分
フェリー利用	広島港	市内電車 約30分	電停 本通駅	本通駅	22分
飛行機利用	広島空港	リムジンバス 約40分	高速バス停 中筋駅	中筋駅	7分
高速バス利用	高速バス停 中筋駅			中筋駅	7分
	高速バス停 大塚駅			大塚駅	13分

安田女子大学・安田女子短期大学
 安東(やすひがし)駅(安田女子大学前)



こちらの、やすひがし 安東キャンパスです。

日本ビジネス実務学会

第 43 回全国大会

JSABS
Japan Society of Applied Business Studies

- ◆ 会期：2024 年 6 月 8 日（土）・9 日（日）
- ◆ 会場：安田女子大学・安田女子短期大学 1号館3階

大会実行委員長 金岡敬子（山陽女子短期大学）

（Eメール：kanaoka@enjoy.ne.jp）

大会事務局長 立花知香（安田女子大学）

（Eメール：c-tachi@yasuda-u.ac.jp）